

【主題の構想図】

〈子どもの学習の流れ〉

〈\*手だて ◆支援〉

\*課題を見つけるための手だてとして、子どもがコンピュータや携帯のメールによって被害にあった事故があれば、知らせるようにして意識をさせておく。

【気づく】

コンピュータや情報に関わる犯罪や事件を調べよう②

住所や電話番号、クレジットカードの番号が盗まれることがあるんだって。  
変なホームページを見るとパソコンが壊れちゃうんだって。  
インターネットでのいじめもあるらしいよ。

【深める】

どうやって防いだらいいのかな？

個人情報を守ろう①  
(本時3/6)

・知らない会社からDMやメールが届くよ。  
・名前や住所、電話番号にも気をつけないとね。

コンピュータウイルスに気をつけよう①

・パソコンがおかしくなったことがあるよ。  
・ウイルスを調べるソフトを使わないといけないね。

携帯電話や電子メールの正しい使い方を話し合おう①

・使いすぎるとすごい料金がかかるよ。  
・使う時間を決めよう。  
・すぐに返事をしないと嫌われちゃうかな。  
・相手のことを考えないといけないね。

\*話し合いにより対策を考える。

◆コンピュータで疑似体験をしたり、クイズ形式の問題に答えたりさせて話し合いの支援をする。

・コンピュータや携帯電話は便利だけど、正しく使わないと詐欺に遭ったり、お金を取られたり、友達を傷つけたりするから、気をつけよう。

【広げる】

地域へ発信「新川子ども安全隊」だより①

・新聞にして地域の人に知ってもらおう。  
・回覧板で回すといいね。

\*学んだことを新聞にまとめ、地域に発信する。